

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年10月29日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東
 コード番号 7278 URL https://www.exedy.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉永 徹也
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 2024年11月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	153,799	1.7	11,337	76.3	9,785	21.2	6,735	14.1	6,304	17.4	5,820	△58.0
2024年3月期中間期	151,195	9.4	6,431	80.0	8,076	32.5	5,906	38.8	5,369	38.8	13,864	2.1

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	141.86	-
2024年3月期中間期	114.33	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	304,807	219,591	206,375	67.7
2024年3月期	321,935	233,539	218,548	67.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	60.00	-	60.00	120.00
2025年3月期	-	100.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	100.00	200.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	△2.7	16,000	-	15,000	-	10,000	-	239.27

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

通期の連結業績予想は、前回（2024年4月25日）発表を据え置いています。

上記の「基本的1株当たり当期利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2024年9月30日現在の発行済株式数（自己株式数を除く）を使用しています。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 11「2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	48,593,736株	2024年3月期	48,593,736株
2025年3月期中間期	6,800,027株	2024年3月期	1,627,767株
2025年3月期中間期	44,440,493株	2024年3月期中間期	46,958,426株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式(2025年3月期中間期72,200株、2024年3月期81,200株)を期末自己株式数に含めております。

また「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2025年3月期中間期77,343株、2024年3月期中間期87,014株)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におきましては、コスト上昇分の売価への転嫁をすすめたことや円安の進行に伴う為替換算影響などにより、売上収益は増加いたしました。利益面におきましては、労務人件費などのコスト上昇要因はあるものの、売上収益の増加や前連結会計年度での固定資産の減損損失計上に伴う減価償却費負担の減少などにより、営業利益は増加いたしました。

当中間連結会計期間の業績は、売上収益 1,538億円（前年同期比 1.7%増）、営業利益 113億円（前年同期比 76.3%増）、税引前中間利益 98億円（前年同期比 21.2%増）、親会社の所有者に帰属する中間利益 63億円（前年同期比 17.4%増）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

売上収益は 359億円（前年同期比 0.9%増）となりました。セグメント利益はコスト上昇分の売価への転嫁をすすめたことなどにより 50億円（前年同期比 30.4%増）となりました。

〔AT（自動変速装置関連事業）〕

売上収益は 1,002億円（前年同期比 1.9%増）となりました。受注減少はあるもののコスト上昇分の売価への転嫁をすすめたことや円安の進行に伴う為替換算影響などによるものです。セグメント利益は、減価償却費負担の減少などにより 61億円（前年同期比 197.3%増）となりました。

〔TS（産業機械用駆動伝導装置事業）〕

売上収益は 71億円（前年同期比 5.1%減）となりました。セグメント利益は売上収益の減少などにより 10億円（前年同期比 15.8%減）となりました。

〔その他〕

売上収益は 106億円（前年同期比 8.4%増）となりました。セグメント利益は、インドでの2輪用クラッチの売上収益の増加や経費節減につとめたことなどにより 7億円（前年同期比 49.1%増）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

売上収益は 612億円（前年同期比 1.7%減）となりました。営業利益は売上収益の減少はあるものの、減価償却費負担の減少などにより 60億円（前年同期比 45.5%増）となりました。

〔米州〕

売上収益は 308億円（前年同期比 8.2%増）となりました。円安が進行したことに伴う為替換算影響などによるものです。利益面につきましては、生産性向上などの合理化に取り組んだものの営業損失は 7億円（前年同期は 11億円の営業損失）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

売上収益は 556億円（前年同期比 1.0%増）となりました。コスト上昇分の売価への転嫁をすすめたことや円安の進行に伴う為替換算影響によるものです。営業利益は、売上収益増加や減価償却費負担の減少などにより 58億円（前年同期比 73.1%増）となりました。

〔その他〕

売上収益は 62億円（前年同期比 14.2%増）となりました。営業利益は、売上収益の増加などにより 3億円（前年同期比 42.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,048億円（前連結会計年度末は 3,219億円）となり、前期末比 171億円（5.3%）減少しました。主な内容は、自己株式の取得などによる現金及び現金同等物の減少 178億円、有形固定資産の減少 42億円、持分法で会計処理されている投資の増加 14億円、棚卸資産の増加 13億円、その他の金融資産の増加 14億円であります。

負債合計は 852億円（前連結会計年度末は 884億円）となり、前期末比 32億円（3.6%）減少しました。主な内容は、社債及び借入金金の減少 24億円、未払法人所得税の減少 4億円であります。

資本合計につきましては、2,196億円（前連結会計年度は2,335億円）となり、前期末比139億円（6.0%）減少しました。内訳としては、自己株式の取得による減少150億円、資本剰余金の増加8億円、その他資本の構成要素の減少15億円、利益剰余金の増加35億円（親会社の所有者に帰属する中間利益による増加63億円、剰余金の処分（配当金）による減少28億円）、非支配持分の減少18億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年4月25日に公表いたしました2025年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	74,043	56,195
営業債権及びその他の債権	53,513	54,010
その他の金融資産	2,105	3,256
棚卸資産	44,278	45,530
その他の流動資産	2,949	3,202
流動資産合計	176,889	162,194
非流動資産		
有形固定資産	117,824	113,589
のれん及び無形資産	2,412	2,542
持分法で会計処理されている投資	1,043	2,455
資本性金融商品に対する投資	4,767	5,014
その他の金融資産	80	360
繰延税金資産	16,592	16,508
退職給付に係る資産	1,418	1,429
その他の非流動資産	909	716
非流動資産合計	145,047	142,613
資産合計	321,935	304,807

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	6,348	5,517
営業債務及びその他の債務	37,149	36,896
その他の金融負債	664	643
未払法人所得税	2,739	2,372
短期従業員給付	2,591	2,609
引当金	2,061	2,025
その他の流動負債	3,121	2,847
流動負債合計	54,674	52,910
非流動負債		
社債及び借入金	23,630	22,108
その他の金融負債	943	906
退職給付に係る負債	6,566	6,739
繰延税金負債	30	21
その他の非流動負債	2,552	2,532
非流動負債合計	33,723	32,306
負債合計	88,396	85,216
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,543	8,374
自己株式	△3,682	△18,660
その他の資本の構成要素	18,274	16,762
利益剰余金	188,129	191,615
親会社の所有者に帰属する持分合計	218,548	206,375
非支配持分	14,991	13,216
資本合計	233,539	219,591
負債及び資本合計	321,935	304,807

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
売上収益	151,195	153,799
売上原価	127,427	125,103
売上総利益	23,767	28,696
販売費及び一般管理費	17,430	17,689
その他の収益	505	717
その他の費用	411	388
営業利益	6,431	11,337
金融収益	2,127	290
金融費用	514	1,866
持分法による投資利益	32	24
税引前中間利益	8,076	9,785
法人所得税費用	2,170	3,050
中間利益	5,906	6,735
中間利益の帰属		
親会社の所有者	5,369	6,304
非支配持分	537	431
中間利益	5,906	6,735
1株当たり中間利益		
基本的小および希薄化後(円)	114.33	141.86

(要約中間連結包括利益計算書)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
中間利益	5,906	6,735
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融商品	216	△219
純損益に振り替えられることのない項目合計	216	△219
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	7,735	△691
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	7	△6
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	7,742	△697
その他の包括利益合計	7,958	△915
中間包括利益	13,864	5,820
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	12,499	4,792
非支配持分	1,365	1,029
中間包括利益	13,864	5,820

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		その他の資本の構成要素			合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2023年4月1日時点の残高	8,284	7,541	△3,709	11,454	△815	10,639
中間利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	6,914	216	7,130
中間包括利益合計	-	-	-	6,914	216	7,130
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	1	23	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△4	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△3	22	-	-	-
当期増減額	-	△3	22	6,914	216	7,130
2023年9月30日時点の残高	8,284	7,538	△3,687	18,368	△599	17,769

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	202,808	225,563	14,338	239,901
中間利益	5,369	5,369	537	5,906
その他の包括利益	-	7,130	828	7,958
中間包括利益合計	5,369	12,499	1,365	13,864
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	24	-	24
剰余金の配当	△2,113	△2,113	△1,142	△3,255
株式に基づく報酬取引	-	△4	-	△4
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,113	△2,093	△1,142	△3,236
当期増減額	3,256	10,406	222	10,628
2023年9月30日時点の残高	206,064	235,968	14,560	250,528

当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	8,284	7,543	△3,682	19,365	△1,091	18,274
中間利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	△1,294	△219	△1,512
中間包括利益合計	-	-	-	△1,294	△219	△1,512
自己株式の取得	-	△132	△15,000	-	-	-
自己株式の処分	-	5	22	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
支配継続子会社に対する持分変動	-	958	-	-	-	-
子会社の支配獲得に伴う変動	-	-	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	832	△14,978	-	-	-
当期増減額	-	832	△14,978	△1,294	△219	△1,512
2024年9月30日時点の残高	8,284	8,374	△18,660	18,071	△1,310	16,762

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	188,129	218,548	14,991	233,539
中間利益	6,304	6,304	431	6,735
その他の包括利益	-	△1,512	597	△915
中間包括利益合計	6,304	4,792	1,029	5,820
自己株式の取得	-	△15,132	-	△15,132
自己株式の処分	-	27	-	27
剰余金の配当	△2,818	△2,818	△1,769	△4,587
支配継続子会社に対する持分変動	-	958	△958	-
子会社の支配獲得に伴う変動	-	-	△76	△76
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,818	△16,964	△2,803	△19,768
当期増減額	3,486	△12,173	△1,775	△13,947
2024年9月30日時点の残高	191,615	206,375	13,216	219,591

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	8,076	9,785
減価償却費及び償却費	9,590	7,178
受取利息及び配当金	△184	△287
支払利息	355	319
持分法による投資損益 (△は益)	△32	△24
為替差損益 (△は益)	△0	41
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,126	△2,029
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△421	△1,209
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△609	725
その他	600	129
小計	19,500	14,627
利息及び配当金の受取額	263	338
利息の支払額	△400	△295
法人所得税の支払額	△2,396	△3,439
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,967	11,231
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,143	△2,472
定期預金の払戻による収入	1,472	1,250
有形固定資産の取得による支出	△4,735	△3,341
有形固定資産の売却による収入	30	28
無形資産の取得による支出	△186	△234
投資有価証券の取得による支出	△677	△800
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△285	△1,378
その他	25	△190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,499	△7,138
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,472	1,312
短期借入金の返済による支出	△5,001	△2,549
長期借入れによる収入	484	100
長期借入金の返済による支出	△2,034	△1,181
自己株式の取得による支出	△0	△15,190
配当金の支払額	△2,114	△2,828
その他	△1,401	△2,093
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,595	△22,429
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,426	487
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,298	△17,848
現金及び現金同等物の期首残高	59,538	74,043
現金及び現金同等物の中間期末残高	66,836	56,195

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」「産業機械用駆動伝導装置」の3つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」、建設機械用製品や産業車両用製品等を生産する「TS（産業機械用駆動伝導装置事業）」の3つを報告セグメントとしております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、当中間連結会計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	35,576	98,347	7,505	141,428	9,766	-	151,195
セグメント間の内部売上収益 (注2)	144	276	31	451	2,589	△3,040	-
計	35,719	98,624	7,537	141,879	12,355	△3,040	151,195
セグメント利益(注3)	3,824	2,043	1,146	7,014	452	△1,035	6,431
金融収益							2,127
金融費用							514
持分法による投資利益							32
税引前中間利益							8,076

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約中間連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	35,903	100,184	7,124	143,211	10,588	-	153,799
セグメント間の内部売上収益 (注2)	143	279	29	451	2,712	△3,163	-
計	36,045	100,463	7,153	143,662	13,300	△3,163	153,799
セグメント利益 (注3)	4,985	6,075	965	12,026	674	△1,364	11,337
金融収益							290
金融費用							1,866
持分法による投資利益							24
税引前中間利益							9,785

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約中間連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。